2016 年度 小委員会活動成果報告

（2017 年 2 月 27 日作成）

小委員会名	地域空間情報モデリング小委員会	**主 査 名**：大内宏友 **就任年月**：2015 年 4 月
所属本委員会 （所属運営委員会）	情報システム技術委員会	**委員長名**：倉田成人
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 （箇条書き）	本小委員会は地球環境・地圏生物圏も視野に入れた建築・都市・地域計画における生命環境の空間・所作のモデル化を研究目的とする。人類を含む全ての生物種が永続的に生存しえる関係性によって成り立つサステナブルな環境形成について GIS（地理情報システム）・空間情報を用いた都市・地域環境の総合的な解析を行い，生命を育む社会に向けた空間モデルの提案までを視野に活動を行う。 **初年度**：小員会内での研究・議論に加え，GIS・空間情報を用いた領域横断的な評価方法・モデル構築の先端事例と応用可能性について，シンポジウム等でも検討・議論を行い，今後の課題解決に向け計画的手法の整理を行う。 **２年度**：地域空間情報のモデリングに関わる研究成果と応用可能性について，国際学会等も含め多様な発表媒体にて成果の発信と提案を行う。	
委員構成 （委員名（所属））	**委員公募の有無**：無 主査：大内宏友（日本大学） 幹事：山田悟史（早稲田大学） 委員：河中俊（国土技術政策総合研究所），篠崎道彦（芝浦工業大学），田中みさ子（大阪産業大学），瀧澤重志（大阪市立大学），小林祐司（大分大学），中澤公伯（日本大学），大場亨（市川市），藤井健史（東京理科大学），江面嗣人（岡山理科大学），野村美通（M&K コンサルタンツ），阪田知彦（建築研究所）	
設置 WG （WG 名：目的）		
2016 年度予算	110,000 円	**ホームページ公開の有無**：無 **委員会 HP アドレス**：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 （シンポジウム・セミナー等） ＊能力開発支援事業委員会承認企画	１．第39回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・小委員会企画OS「GISの地域空間情報による計画設計手法への展開」 参加者数 14名 『第39回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	１．各分野において地域空間情報の可視化・モデル構築を実施した。 ２．情報シンポで OS を開催し，領域横断的な議論を行った。 ３．地域空間情報を用いた研究の対外的発表を行った。
委員会活動の問題点・課題	１．領域横断的な地域空間情報の可視化とモデル構築の深化と提案 ２．小委員会の開催数の増加，シンポジウムの開催
その他	